みんないっしょ

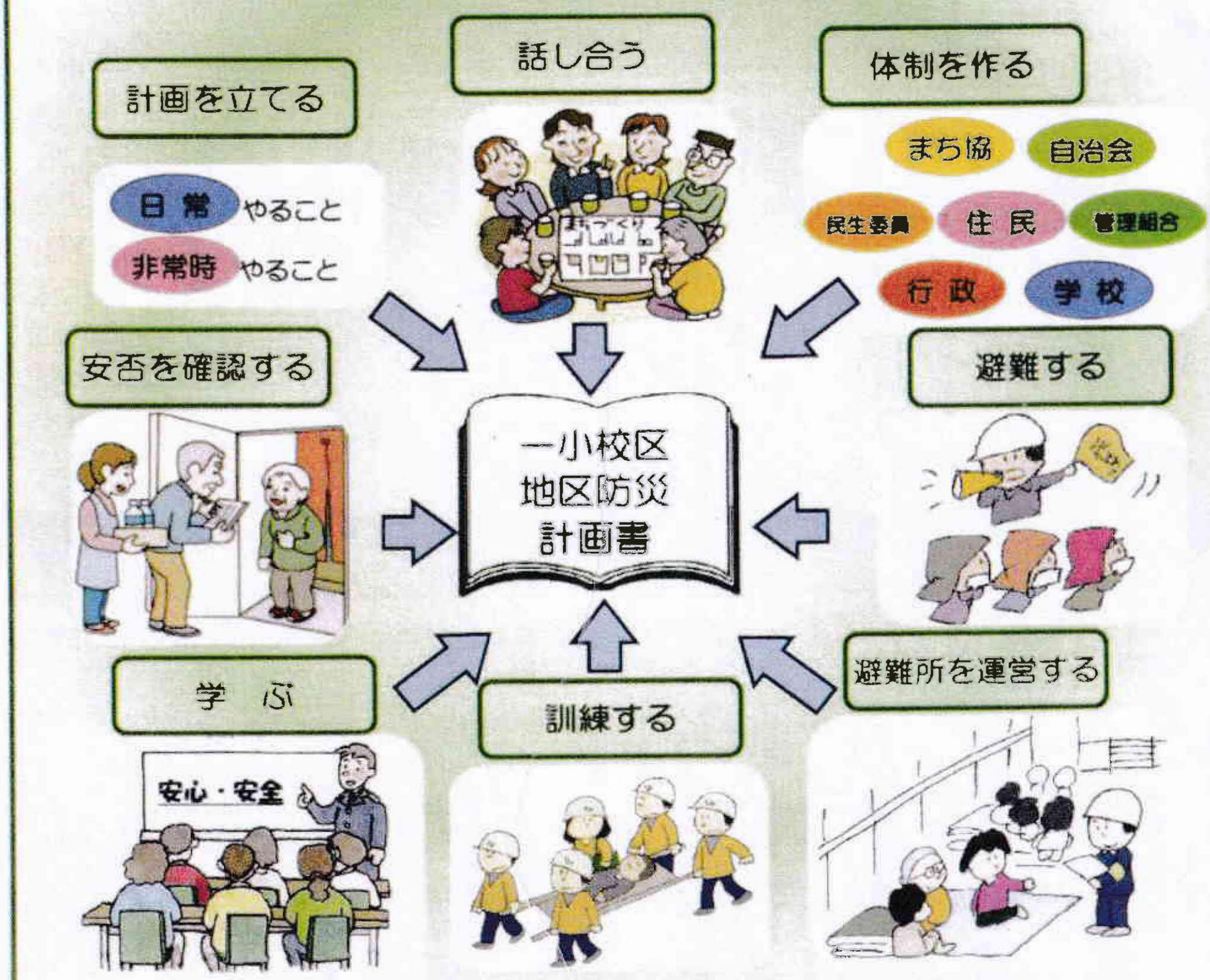
VOL.34
2017年3月31日　発行
編集・発行　広報委員会
連絡先　一小宝梅ハウス
0797−57−9060

宝塚第一小学校区まちづくり協議会

災害に強いまちづくりを目指して

一小校区 地区防災計画を策定中です

みんなの知恵と力を結集して安全・安心なまちを作りましょう

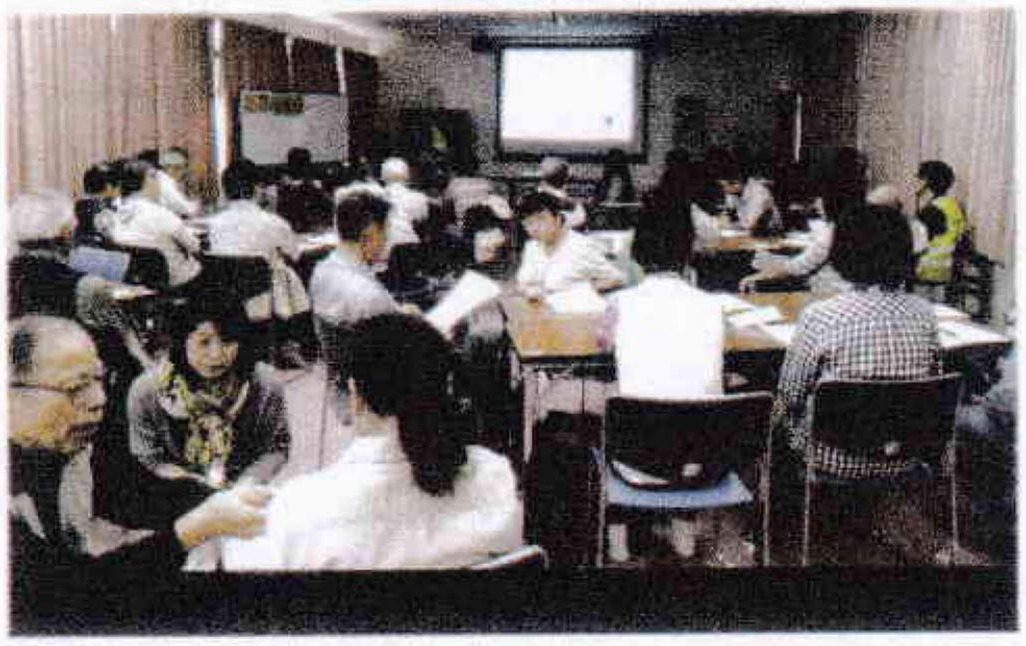


■基本マニュアル　2017年　■詳細マニュアル（避難所開設・運営など）　2018年

第8回 校区合同防災訓練　（11月26日　160人の担い手　550人の参加者）

宝塚第一小学校の体育館・運動場で校区合同防災訓練を行いました。過去7回の訓練を通じて消火、ジャッキアップ、煙道通過、救命・救護など「住民が学び体得してそれを住民に教える仕組み」が定着しました。家族で参加しやすいよう「おもちゃの交換と防災訓練」を組み合わせたところ、訓練参加者は親子を中心に500人を超えました。

訓練の担い手として、自治会、管理組合、小学校、育友会、市防災課、消防、社会福祉協議会、広域ボランティア、遊ぼう会、ふぁみりぃ劇場、スポーツクラブ21、すみれ発電、甲子園大学トリプルハート、尼崎信用金庫などに加えて今年から光ガ丘中学校、宝梅中学校も参加、中学生が小学生や未就学児童に教える姿にこの町の未来を頼もしく感じました。



防災訓練に先立ち、防災学習会を開催しました。第1回（9月17日）は「一小が避難所になったら」と題して社協の山本氏から熊本の避難所運営体験の講演のあと、シミュレーションを避難所運営ゲームで行いました。

第2回(10月23日)は「お家を安全な避難所に」と題して防災士の江頭氏による家の防災対策と最近の備蓄の考え方についてお話をいただきました。

第11回 ずっといっしょもちつき大会　（2月15日　550人が参加）

今年も「ずっといっしょ もちつき大会」が開催されました。阪神淡路大震災で学校が避難所となって以降、地域とのつながりを大切にと、今年で11回を迎えました。「もちつき」という日本ならではの文化を、6年生の子どもたちと一緒に楽しく経験しました。手間ひまかけたおもちはとても美味しく、子どもたちの一生の想い出になったと思います。

最後は、6年間見守って頂いた先生、保護者、地域の方々に、感謝の気持ちを込めて歌を届けてくれました。会場は温かい大きな拍手に包まれ、子どもたちの卒業をみんなで祝う素敵な会になりました。

ふれあいサロン交流バスツアーin 淡路

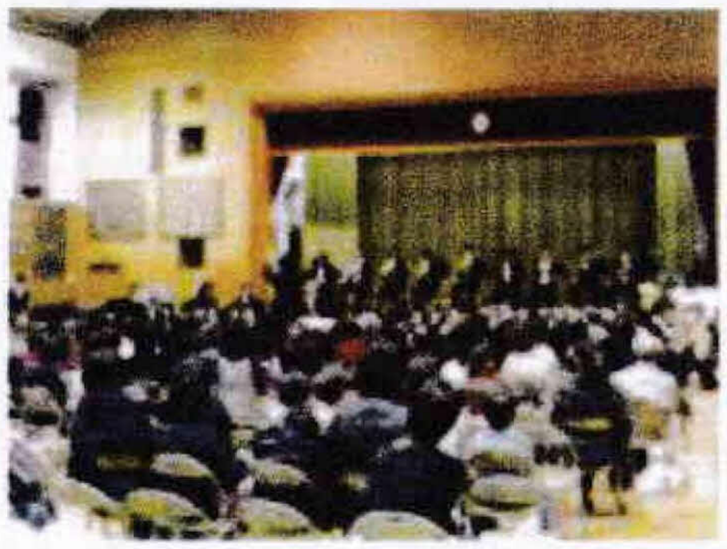
10月31日（月）穏やかな秋の一日、80代後半までの総勢43名で淡路島へ。淡路夢舞台で昼食と散策をゆっくり楽しみ、午後は淡路人形座で、人形の動かし方～表情や所作など～興味深い説明を受けた後、伝統の人形浄瑠璃を鑑賞しました。

寄せ植え講習会

12月8日(木)寄せ植え講習会を開催しました。今回は会場を宝梅ハウスに変更したこともあって新たな参加者が増えました。参加者からは植木鉢の形や色が素敵でお花も素晴らしく立派だったと大好評。講習会は大成功でした。

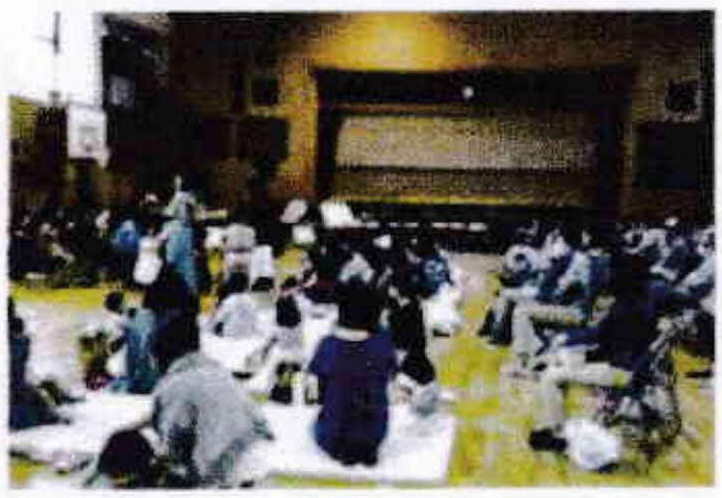
宝塚市吹奏楽団による クリスマス地域演奏会

１２月４日（日）クリスマスメドレーや子どもから大人までの馴染み曲で構成。約１２０名の参加者も素敵な音楽の余韻にひたった午後のひと時でした。



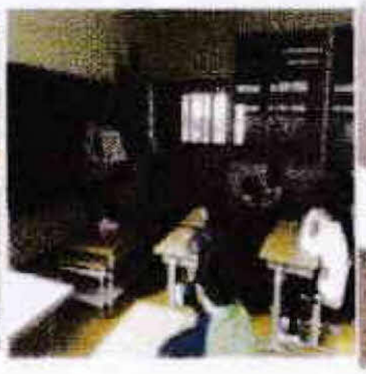
子育て支援（親子コンサート）

10月22日（土）昨年好評だった西宮きらきら母交響楽団コンサートを開催しました。普段子ども連れでは気兼ねして生演奏を聴くことの少ない親子９１人が楽しいひと時を過ごしました。



第３回　児童防災訓練開催

１月１６日(月)ー小４年生児童対象に、消防署の指導による AED の使い方や、心肺蘇生の為の心臓マッサージを、一人一人が体験しました。また、クイズやゲーム感覚で「119番通報訓練」や「非常時持ち出し袋づくり」の体験をしました。



健康セミナー「ロコモ予防」

１２月１０日(土)ー小視聴覚室で開催。

- チェアビクス体操　（写真左）
- ２ステップテスト　（写真右）
- 立ち上がりテストも実施しました。

牧里毎治氏×「広場円卓×福祉ネットワーク」＝福祉の発想を変えよう

1月29日（日）、一小校区の未来の福祉課題を共有しようと「これでいいのか！一小校区」と題して「福祉ネットワーク会議」と「広場円卓会議」との合同フォーラムを開催しました。

地域福祉とコミュニティを研究されている関西学院大学 人間福祉学部の牧里毎治教授が、「一小校区の未来を展望しよう」というテーマで基調講演。自治会・マンション役員、民生児童委員、行政、学校・園、社協、ふれあいサロン・育友会・育成会等諸団体 42 人がグループ討論に参加しました。

牧里先生講演～社会情勢をふまえて校区の未来を展望しよう～

Before　リーマンショック以降の経済停滞。東日本大震災と地域社会の崩壊。自治体が消える？高齢者、ひきこもり、非正規雇用、貧困化問題。自治会離れやリーダー不足。行き過ぎる個人主義と家族責任論。←振り返ってみると日本全体がギスギス。**まさにこれでいいのか？**

Now-Here　地域では、ふれあいサロン、子育てサロン、見守りネットなど自助、共助、公助の地域福祉を高齢者や女性たちが頑張っている。

After　これからの10年、無いものねだりではなく「あるものを使う」という**発想転換**をする。「互助」「ボランティア」「市場経済」のトライアングルで信頼関係を築くと（他の事例をみても）地域は活性化する。

Future　居場所づくり(人間関係のクッション材)。**あるもの（人）**探し。仲間づくり。ニーズは後からついてくる。地域に縛られない流動的活動。

グループ討論では「自治会加入率低下」「地域版シルバー人材センターを創る」「児童を見守る人と場で、待機児童は減らせる」「担い手を意識して育てる」「マンション集会室の連携活用」「逆に元気な高齢者も増える」「空き家を子ども食堂に活用」等の意見やアイディアが生まれました。

第5回評議委員会を開催

2月25日（土）一小視聴覚室において、評議委員会が開催されました。主な議題は、「来年度の事業計画」や「協議会会則の改訂」、「地区防災計画」など、いずれも一小まち協の大変重要な案件であり、活発な議論が交わされました。また冒頭、上西議長から、市民の意見を政治に反映させるためにより多くの人が投票に行くよう皆さんで周りの人に呼びかけてください、との発言がありました。

平成２９年度　定期総会のご案内

一小まち協の年間活動を決める定期総会を下記の日程で開催します。

日時；５月１４日（日）１０時から（約１時間）

場所；宝塚第一小学校　視聴覚室

校区の全住民が対象です。貴重なご意見をお聞かせください。

編集後記　春がやってきました。桜が咲くと新学期が始まります。今回は年度末なのでどうしても報告が多くなっていますが、未来につながる記事を心がけていきます。　（冨樫　記）

一小宝梅ハウス

コピー機が新しくなり、B5・B4・A3サイズ追加！**地域の皆様もご利用ください。**

コピー料金	白黒	B5・B4・A4	一枚　5円
	片面	A3	一枚　10円
	白黒	B5・B4・A4	一枚　10円
	両面	A3	一枚　20円
	カラー	B5・B4・A4	一枚　30円
	片面	A3	一枚　50円
	カラー	B5・B4・A4	一枚　60円
	両面	A3	一枚　100円
ラミネート加工		A4	一枚　15円
		A3	一枚　25円

※月曜日～土曜日　10時～12時まで担当者が在室。

※詳細は Tel＆Fax:0797-57-9060 にお問い合わせください。

ブログ更新中　一小まちづくり　検索